

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和6年11月1日現在(推計)

行政経営課統計情報室
人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和6年10月中（10月1日から10月31日まで）の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,098,321人
男性 533,747人 女性 564,574人
前月比 210人 (0.02%)の減少
・世帯数・・・475,462世帯
前月比 406世帯 (0.09%)の増加

1 人口

前年同月比 10,940人(0.99%)減少

県人口・・・1,098,321人

- ・男性 533,747人 女性 564,574人
- ・前月比 210人 (0.02%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△720人、社会増減・・・510人

- ・自然動態・・・出生者数 527人、死亡者数 1,247人で、720人の減少
[増加した市町・・・野々市市(16人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△264人)、七尾市(△69人)、加賀市(△57人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 3,213人、転出者数 2,703人で、510人の増加
[増加の多かった市町・・・金沢市(381人)、能美市(87人)、かほく市(47人)]
[減少の多かった市町・・・輪島市(△63人)、珠洲市(△53人)、七尾市(△30人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 5市2町で人口増加、6市6町で人口減少

・5市2町で増加

増加したのは、金沢市(117人)、能美市(68人)、野々市市(47人)等の5市2町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、野々市市、かほく市、津幡町である。
[増加率の大きい市町：能美市(0.14%)、かほく市(0.11%)、野々市市(0.08%)]

・ 6市6町で減少

減少したのは、七尾市（△99人）、輪島市（△99人）、珠洲市（△82人）等の6市6町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、七尾市、輪島市、珠洲市等である。
[減少率の大きい市町：珠洲市（△0.76%）、輪島市（△0.49%）、能登町（△0.42%）]

4 世帯数

前月比 406世帯(0.09%)増加

県世帯数・・・475,462世帯

・ 前月比 406世帯（0.09%）の増加

・ 1世帯当たり人員 2.31人（前月と変化なし）

5 地域別人口

（令和6年11月1日現在）

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,098,321	% 100.0	人 △ 210	% △ 0.02	人 △ 10,940	% △ 0.99
南加賀	217,848	19.8	△ 1	△ 0.00	△ 1,554	△ 0.71
石川中央	721,495	65.7	202	0.03	△ 1,846	△ 0.26
羽咋郡市	46,806	4.3	△ 50	△ 0.11	△ 1,100	△ 2.30
七尾鹿島	61,115	5.6	△ 119	△ 0.19	△ 1,971	△ 3.12
奥能登	51,057	4.6	△ 242	△ 0.47	△ 4,469	△ 8.05

南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡

石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡

羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡

七尾鹿島：七尾市、鹿島郡

奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位（令和6年11月1日現在）

順位	市町名	人口（人）	順位	市町名	人口（人）
1	金沢市	455,876	⋮		
2	白山市	109,317	15	能登町	13,545
3	小松市	104,018	16	宝達志水町	11,157
4	加賀市	59,535	17	珠洲市	10,656
5	野々市市	58,311	18	穴水町	6,914
⋮			19	川北町	6,001

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。

「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>